



ともに生きる網走

第2期 網走市自殺対策行動計画



令和6年3月 網走市



あ ば し り し み ん け ん し ょ う 網 走 市 民 憲 章

— し ょ う わ ね ん が つ に ち せ い て い
昭 和 47 年 7 月 17 日 制 定 —

わたしたちは、母なるオホーツクの海に抱かれ、湖と森の美しい自然にかこまれた網走の市民です。

わたしたちには、遠いむかしから風雪にたえぬいて、この地をきり拓いてきた、たくましい先人の心がうけつがれています。

わたしたちは、このまちの市民であることに、かぎりない喜びと誇りをもち、のびゆく網走の良い市民となる願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. うみやまの深いみどりをいつまでも美しく、心豊かなまちをつくりましょう。
1. うけついだ文化にまなび、世界の人々と手をつなぎ新しいオホーツク文化のまちをつくりましょう。
1. たがいにまごころをもってつきあい、老人を大切にし、子どもの夢をそだてる、しあわせなまちをつくりましょう。
1. 元気で仕事にはげみ、生きがいのあるまちをつくりましょう。
1. みんなが力をあわせ、人のいのちをだいじにする、明るく住みよいまちをつくりましょう。



あ ば し り し は な
網 走 市 の 花
え ぞ む ら さ き つ つ じ
し ょ う わ ね ん 10 月 2 日 制 定
昭 和 52 年 10 月 2 日 制 定



あ ば し り し き
網 走 市 の 木
か つ ら
し ょ う わ ね ん 9 月 12 日 制 定
昭 和 47 年 9 月 12 日 制 定

はじめに

昨今、社会全体のつながりが希薄化し様々な問題が生じているといわれています。その中で自殺は、「個人の問題」として認識されることもありますが、その多くが追い込まれた末の死であり、その背景には精神保健上の問題だけでなく、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめ、孤立など様々な社会的要因があるといわれています。



新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に大きな生活様式の変化が急速に進み、多くの人が強いストレスにさらされました。このような社会的影響もあり、国を挙げての自殺対策の取り組みによって2万人を切る目前まで減少を続けていた自殺者数は、新型コロナウイルス感染症の流行が拡大した令和2年から増加に転じています。中でも女性や子ども、若者の増加が顕著であり、とりわけ小中高生の自殺者数が令和4年に過去最多を記録したことをうけ、国は令和5年6月「こども自殺対策緊急強化プラン」を制定し、重点的な取り組みが開始されているところです。

網走市では平成31年に「網走市自殺対策行動計画」を策定し、市全体で総合的に自殺対策に取り組んでまいりましたが、令和4年まで減少傾向であった自殺者数は、令和5年に大きく増加に転じており、今後に向けてより一層の対策強化が求められています。

こうした情勢を背景に「第2期網走市自殺対策行動計画」を策定し、「生きることの包括的な支援」として、引き続き「誰も自殺に追い込まれることのない網走」の実現をめざし、自殺対策に取り組んでまいります。

令和6年3月

網走市長 水谷 洋一

目 次

第 1 章 計画策定の概要

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	2
3 計画の期間	2

第 2 章 網走市における自殺対策の現状

1 網走市の自殺の現状	3
2 網走市の自殺の特徴	4
3 主な自殺対策の取り組み	7

第 3 章 網走市の自殺対策の取り組みと評価

1 第 1 期計画の評価指標および事業毎の評価一覧	9
2 第 1 期計画の生きる支援関連事業の評価	16

第 4 章 いのち支える自殺対策における取り組み

1 基本施策	20
(1) 地域におけるネットワークの強化	
(2) 自殺対策を支える人材の育成	
(3) 住民への啓発と周知	
(4) 生きることの促進要因への支援	
(5) 児童生徒の S O S の出し方に関する教育	
2 重点施策	28
(1) 高齢者	
(2) 生活困窮者	
(3) 子ども・若者	
3 生きる支援関連事業	37

第5章 自殺対策の推進体制等

- 1 自殺対策組織の関係図…………… 4 5
- 2 自殺対策の担当課…………… 4 5

関連資料 …………… 4 6

- 1 自殺対策基本法…………… 4 7
- 2 網走市生きるを支える庁内連携会議設置要綱…………… 5 0